

1 基本情報

施設名称	韮テニスセンター・韮庭球場
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	市民の健康増進と文化的な都市生活の確保に寄与することを目的とする。
業務の概要	各種競技大会やイベント開催など市民が身近にスポーツに触れることができ、また気軽に健康づくりや体力づくりを行う場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	"韮公園 & 地域"デザイングループ 【構成員】 モリタスポーツ・サービス株式会社 株式会社キョードー大阪 大林ファシリティーズ株式会社 阪神園芸株式会社
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和11年 3 月31日（5 年間）
評価対象期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		94.5%
達成率		118.1%

利用状況（一般コート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	75.9%	70.9%	5.0%

利用状況（センターコート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	53.7%	46.4%	7.3%

利用状況（アンツーカー）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	78.5%	78.4%	0.1%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	35,004,200	7,738,900	35,004,200	修繕費立替分
	計画	0	0		
利用料金（使用料）収入	実績	129,398,814	121,841,565	23,712,614	テニス協会と連携し、国際大会を開催したことによる増
	計画	105,686,200	105,686,200		
自主事業収入	実績	122,723,756	115,465,071	-6,247,104	教室の拡充を図ったことによる増（前年度比）
	計画	128,970,860	128,970,860		
その他収入	実績	1,991,780	0	1,991,780	休業補償などによる増
	計画	0	0		
合計	実績	289,118,550	245,045,536	54,461,490	
	計画	234,657,060	234,657,060		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	40,967,251	37,601,835	4,749,851	職員の給料引き上げによる増
	計画	36,217,400	36,217,400		
物件費	実績	58,586,255	54,573,911	15,019,795	光熱水費の増
	計画	43,566,460	43,566,460		
修繕費	実績	33,737,000	9,017,590	31,237,000	テニスコート補修などの増
	計画	2,500,000	2,500,000		
自主事業支出	実績	85,348,510	77,450,933	-5,593,570	イベントなどを直営に行ったことによる減
	計画	90,942,080	90,942,080		
その他支出	実績	60,390,700	61,565,000	720,700	
	計画	59,670,000	59,670,000		
合計	実績	279,029,716	240,209,269	46,133,776	
	計画	232,895,940	232,895,940		

令和7年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	118.1%	A	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<p>①職員による修繕および交換の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・簡単な修繕および消耗品交換は業者に委託せず、職員による修繕を行うことで修繕費の縮減に努めました。 <p>②職員による定期巡回の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・スタッフの定期施設内巡回は1日3回行い雨漏り等、早期発見により大規模な修繕を防止し予防保全に努めました。・通路等、使用していない時にはこまめに照明OFFにしました。 <p>③光熱水費の縮減</p> <ul style="list-style-type: none">・使用頻度の高い手洗い場を自動水洗化し、省エネに取り組みました。・館内の冷房は28℃ 暖房は23℃としました。・サーキュレーターや扇風機を設置し、効率よく冷暖気が回るようにしました。・あまり使用しない箇所は電球を間引き、節電しました。・部屋の使用有無を随時確認し、こまめな消灯、空調の調整を行いました。・電球を一部LED化したことで節電に取り組みました。・館内に「節電協力」POPを分かりやすく掲示案内しました。 <p>④事務経費、消耗品費</p> <ul style="list-style-type: none">・報告書やスタッフでの共有資料等はペーパーレス化を行い、経費削減に取り組みました。・備品購入の際はまとめて購入することでまとめ割やクーポン使用による割引で経費削減を行いました。・リサイクルトナーを使用することで経費削減に取り組みました。 <p>⑤廃棄物削減</p> <ul style="list-style-type: none">・廃棄ボールは近隣小中学校に寄付することで学校環境の改善に寄与するとともに、産業廃棄物削減に取り組みました。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

令和7年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

・利用者の方から頂いたご意見やご要望に関しては、スタッフ間で情報を共有し、真摯に受け止め早急に改善できるように取り組みました。またご要望で対応できるものはすぐに対応するように努めました。

・「このスポーツ施設のご利用において今現在どの程度満足していますか？」については「非常に満足・満足」が94.5%で不満と答えた方が0.4%でした。この結果に満足することなく、お客様から頂いた意見を大切にスタッフで共有し、より良い施設にできるよう引き続き取り組んでまいります。

・「施設内で特によかったところを3つあげてください」については一番件数が多かったのは「受付の対応、挨拶」47件、「ハードコートの質、手入れ」が18件、「赤土コートの整備」が14件と昨年に引き続き、接客面や施設面ともにとても嬉しいご意見を頂戴しました。今後もお越しいただいた方に気持ちよくご利用して頂けるよう、そしてまた来館したいと思っていただけるよう、スタッフ一同で取り組んでまいります。

・「施設内で改善すべきところを3つあげてください」については一番「トイレが暗い、汚い」が17件、「更衣室、シャワールームが汚い、臭い」で17件、「ハードコート内の汚れ」が9件でした。特に清掃面に関してのご意見が多かったので、すぐにも清掃会社と相談しながら、清掃頻度や清掃方法変更などすぐに改善できるよう努めてまいります。

・全体的に昨年度よりも良いご意見を頂戴し、大変嬉しい結果となりました。接客面ではご来館されたお客様に気持ちよくご利用頂けるよう取り組んできた成果として今回、スタッフに対しても好意的なお言葉をいただけたことを心より感謝申し上げます。この結果に満足することなく、スタッフ間で情報共有し、清掃面など改善に努め、韮テニスセンターへまた来たいと思っていただける施設管理を行ってまいります。

6 外部専門家意見

韮公園については、植栽・バラ園等の適切な維持管理に加え、自然観察、樹木ガイド、子ども向け自然体験等の自主事業、ボランティア活動支援、地域団体や周辺施設との連携など、公園を単なる都市緑地として管理するだけでなく、地域住民の交流、学習、健康づくり等の場として活用する取組が積極的に行われている点を評価したい。利用者アンケートにおいても「満足」「やや満足」の合計が97%と、目標値85%を大きく上回っている。特に、指定管理者、地域住民、近隣町会、専門家等によるプラットフォーム会議から、東西園の融合、スポーツ・健康増進、情報発信、生物多様性、デザイン等をテーマとする分科会が派生し、具体的な活動につながっている点は特徴的である。

収支面では、韮公園単体では総収入約6,428万円に対して管理運営経費約6,390万円で、約38万円の収支プラスとなっている。一方、事業収入は計画約371万円に対して約16万円と大幅に下回っており、自主事業単体でも約18万円の収支マイナスとなっている。ただし、公園における自然体験、環境教育、市民活動支援等は必ずしも直接的な収益獲得を第一目的とするものではないため、採算性だけで評価するのではなく、参加者数、新規参加者、継続参加、ボランティア形成、地域交流等の社会的成果と併せて評価することが望まれる。

韮テニスセンター及び韮庭球場については、一般コート年間使用率75.9%、庭球場78.5%と一定の高稼働を確保しており、なかでも一般コートのナイターは年間92.0%と高い需要がある。一方、センターコートは53.7%であり、施設・時間帯によって需要に大きな差がある。平日昼間等の低稼働時間帯に高校クラブへの貸出、プライベートレッスン、ジュニアマッチ練習会、ビックルボール体験等を導入している点は、空き時間を活用した需要創出の取組として評価できる。

テニスセンター・庭球場の収支については、利用料金収入が大規模大会等の開催により計画を大きく上回っており、テニスセンターでは利用料金収入約1億2,231万円を確保している。また、教室事業は約1億1,017万円の収入に対し約7,631万円の支出で約3,386万円の収支プラス、庭球場の教室事業も約127万円のプラスとなっており、教室事業が施設経営の大きな柱となっている。

一方、テニスセンター・庭球場全体では、光熱水費及び管理費が計画を大きく上回っている。特に光熱水費は約2,921万円で計画比133.5%、管理費は約6,171万円と計画を大幅に上回っており、コート補修や燃料費高騰等の影響が示されている。今後は、利用料金・教室収入の増加だけでなく、修繕・設備更新・光熱水費を含めたライフサイクルコストを把握し、利用サービスの質を維持しながら施設の維持更新に向けた情報交換を市と進めていただきたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		A	
市費の縮減		B	
管理運営の履行状況	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	